

警告 場合により人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。

- 湿気の多い場所を避け、必ず水平を保つよう設置してください。設置後は、安定している事を確認してください。
- 滑りやすい軟弱な地面や、凹凸やガタ付きのある場所でのご使用はお控えください。製品本体が転倒する恐れがあります。
- 天板の上には絶対に座ったり、乗ったりしないでください。
- 踏み台代わりにする等、本来の使用目的以外には使、用しないでください。
- 耐荷重を超えてのご使用はおやめください。破損の恐れがあります。
- 物を載せた状態で移動したり、持ち上げたりしないでください。破損や変形の恐れがあります。
- 加工や改造を施しての使用は絶対におやめください。
- 火の側に置いたりしないでください。
- 急激な衝撃が加わるような置きかたや、ゆするような使い方はしないでください。破損や変形の恐れがあります。
- 耐荷重以内でも局所的に荷重をかけるような使い方はしないでください。破損や怪我の恐れがあります。
- お子様が使用される場合は、必ず保護者の管理の下で使用してください。

注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 雨天時は、屋外で使用しないでください。また、長時間直射日光の下および屋外に放置しないでください。
- 折りたたみ式の構造上、特に組立時や収納時には、手や指を挟まないように注意してください。
- 安全のためお子様に本製品の収納、組立はさせないでください。必ず大人が収納、組立を行ってください。
- ご使用前には必ず点検を行い变形や破損、その他異常がないかご確認ください。異常がある場合は絶対に使用しないでください。
- 使用後には汚れや水気を良く拭き取り、点検ののち収納してください。
- お子様の手の届かないところに保管してください。
- 屋内の使用（畳、フローリング等）での直接使用は、滑ったり床材を傷つける恐れがありますので、カーペットを敷くなどしてご使用ください。
- 加熱した鍋や湯沸かし器等は、直接置かないでください。製品の劣化や変形、破損の恐れがあります。
- 水濡れしたコップなどを長い間放置しておくと、白い輪ジミの原因になります。また、直接物を置いて引きずると、傷をつける恐れがありますので十分に注意してください。
- 木製品は湿度の高い環境に長時間放置しないでください。膨張や変形が発生する恐れがございます。

お手入れと保管について

- 使用後は汚れや水気を拭き取って、よく乾燥させてください。汚れたまま、あるいは濡れたまま長時間放置すると、カビが発生する可能性があり、製品が劣化しやすくなります。
 - 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を柔らかい布などに付けて落とし、その後、洗剤をよく拭き取って自然乾燥させてください。
 - 直射日光、雨風が当たる場所および、高温多湿になるところを避け屋内の乾燥した場所に収納保管してください。
 - 廃棄の際は、各自治体の指示に従って廃棄してください。
- ※誤った取扱および改造などによる損害・事故につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
※レンタル業・中古販売等における他人への貸し出し・販売・譲渡によって発生した損害・事故・各部品の損傷劣化におきましては、一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Hilander®

HCT-007 / 7000707

バンブーロールトップテーブル90

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全にご使用いただく為に、本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。
また、取扱説明書は大切に保管してください。

各部の名称およびセット内容

①脚フレーム



②天板



③収納袋



④脚キャップ
(4個)

製品スペック

素材 : バンバー（本体）、スチール（フレーム）600D ポリエステルオックスフォード（収納袋）

サイズ : 約 W90×H43×D60cm

収納サイズ : 約 W68×H17×D21cm

重量 : 約 7.1kg

耐荷重 : 約 30kg

付属品 : 脚キャップ (4個)、収納袋

※製品の性質上、天板や脚にどうしてもムラや小さな傷が入っている可能性がございます。あらかじめご了承ください。

MADE IN CHINA

Hilander®

株式会社ナチュラム

大阪府大阪市中央区農人橋1丁目1番22号

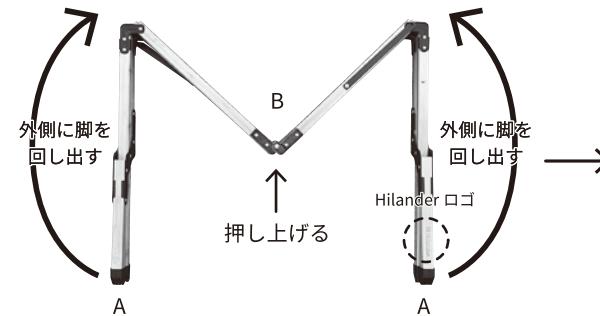
大江ビル10階

<https://www.hilander-outdoor.jp/>

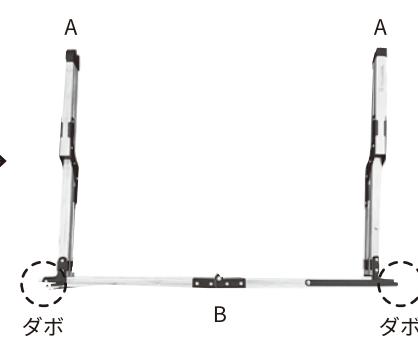
組立方法

①収納袋から脚フレームを取り出し、脚側にある Hilander ロゴを右側手前に配置します。図 1 のように A の脚を外側に回し出し、B を押し上げながら図 2 のように組み立て、天板に差し込むダボを確認し配置します。

【図 1】



【図 2】



④天板を引っ張ってゴムを伸ばしながら、反対側の脚フレームのダボ（突起）を天板の穴に入れます。



②図 3 のように脚フレームを起こし、金具で脚フレーム 2箇所を固定します。金具が止めにくい場合は、ひざで脚フレームを外側に広げながら固定してください。

【図 3】



⑤天板を設置後、天板裏面のベルクロ（2箇所）を脚フレームに巻きつけ固定し完成です。※使用前に製品にぐらつきが無いか確認してください。



③天板を脚フレームの上に広げ、片側の脚フレームのダボ（突起）を天板の穴に入れ固定します。



⑥収納の際は、組立方法と逆の順序で行ってください。

